

PROFILE OF PHYSICAL THERAPIST

全国で活躍する
会員の皆さんを
ご紹介します！

B&Jクリニック お茶の水

高塚 政徳 さん

略歴：2008年 日本福祉リハビリテーション学院卒業
整形外科北新東病院勤務
2016年 さくらナースケアステーション勤務
2017年 B&Jクリニック お茶の水勤務
趣味：スポーツ観戦、読書
モットー：行住坐臥



トレーニングの説明をする様子

手で触れてストレッチの動きを確認



ドイツ代表との試合後の記念撮影

2020年東京パラリンピックで金メダル獲得を目指す、ブラインドサッカー（視覚障がい者サッカー）日本代表チームに理学療法士としてかわかる高塚さんにお話を伺います。

私は、中野崇氏（JARTA代表／理学療法士）と共にフィジカルコーチという立場で、昨年4月からチームに帯同し、フィジカルトレーニングやウォーミングアップ・クールダウンを中心に担当しています。2015年リオ・パラリンピックアジア予選敗退の結果を受け、新しい攻撃的なプレーモデルへと変化するなか、フィジカル面では、体のサイズ・筋力で敵わない相手に勝つために、ブラインドサッカーに必要な身体操作を追求したトレーニングを中心に強化を進めています。その結果、リオ・パラリンピック前哨戦となる国際試合（2016年5月）で、後にパラリンピック4位となる中国からは初勝利、同大会銀メダルとなるイランからは初ゴールを奪うなど、過去ゴールを奪えなかったアジア勢相手に成果をあげています。ドイツ遠征（2016年11月）では欧州の強豪ドイツ相手に勝利しました。試合では、高いレベルの運動量をキープしながら、体格差のある相手に対して当たり負けせず、接触プレーにて倒れる回数も減少するなどチーム全体としてのフィジカル面での変化がみられています。引き続き、2020年に向けて監督やコーチ陣、メディカルスタッフ、その他サポートスタッフと連携しながら、チームの強化に貢献していきます。

2020年東京パラリンピックで金メダル獲得を目指す、ブラインドサッカー（視覚障がい者サッカー）日本代表チームに理学療法士としてかわかる高塚さんにお話を伺います。

私は、中野崇氏（JARTA代表／理学療法士）と共にフィジカルコーチという立場で、昨年4月からチームに帯同し、フィジカルトレーニングやウォーミングアップ・クールダウンを中心に担当しています。2015年リオ・パラリンピックアジア予選敗退の結果を受け、新しい攻撃的なプレーモデルへと変化するなか、フィジカル面では、体のサイズ・筋力で敵わない相手に勝つために、ブラインドサッカーに必要な身体操作を追求したトレーニングを中心に強化を進めています。その結果、リオ・パラリンピック前哨戦となる国際試合（2016年5月）で、後にパラリンピック4位となる中国からは初勝利、同大会銀メダルとなるイランからは初ゴールを奪うなど、過去ゴールを奪えなかったアジア勢相手に成果をあげています。ドイツ遠征（2016年11月）では欧州の強豪ドイツ相手に勝利しました。試合では、高いレベルの運動量をキープしながら、体格差のある相手に対して当たり負けせず、接触プレーにて倒れる回数も減少するなどチーム全体としてのフィジカル面での変化がみられています。引き続き、2020年に向けて監督やコーチ陣、メディカルスタッフ、その他サポートスタッフと連携しながら、チームの強化に貢献していきます。



公益社団法人 日本理学療法士協会

公益社団法人 日本理学療法士協会ニュース
号数：No.307
発行日：2017年6月20日

発行人：公益社団法人 日本理学療法士協会
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目8-5
TEL：03-5414-7911 FAX：03-5414-7913

代表：半田一登
編集：日本理学療法士協会事務局
本会HP：<http://www.japanpt.or.jp>